

2年生



きゅうこうちゅう かていがくしゅう てびき
休校中の家庭学習の手引き

と

かだいいちらん
課題一覧

(5月7日～5月31日)



【さんすう】

① 自分のかんがえを図やしきをつかって書く。

もんだい文を読んで、それにたいする自分の考えを図やしきをつかって書いてみましょう。丸図やブロックの絵をかいてみてもいいかもしれません。

② きょうか書のないようを読んだりかいる。

きょうか書のせつめいをよく読んで、書いてあることをりかいしましょう。わからないところがあれば、きょうか書にしるしをしたり、ノートにメモしたりして、あとから先生にきけるようにしておきましょう。

③ ふくしゅうして何回もくりかえしれんしゅうする。

学しゅうしたことを、いつでもつかえるようになるためには、くりかえしふくしゅうすることが大せつです。きょうか書のれんしゅうもんだいやけいさんドリルのもんだいを何回もくりかえして学しゅうすると力がつきます。

休校中のかだい

□きょうか書…25～41ページ：たし算のきまり、ひき算（1）（2）、ひき算のきまり

・ワークシート①②③④にそって学しゅうする。

・きょうか書のれんしゅうもんだい（p. 26～29, 33～34, 37～38, 40～41）を、さんすうノートにとく。

□けいさんドリル…8～16ページをけいさんドリルノートにする。（おうちの人にこたえ合わせをしてもらいましょう）

ワンポイントアドバイス



ホームページにあげている参考 URL の中から、役立つと思われるものをピックアップしています。学習内容をわかりやすく説明している動画や練習問題を載せているので、困ったり、時間が余ったりしている人はのぞいてみてください。



教育出版「3ステップドリル」「花まるワーク」



日本文教出版「基礎ドリル」



Z会「さんすう・こくご サポートドリル」教材提供サービス



新興出版社啓林館「ドリルの王様」

【生かつ】

休校中のかだい

- プリントを見ながら、ミニトマトをうえて、水やりをする。
- ようすをきろくする。こくご「かんさつ名人になろう」のワークシートに書きましょう。
(うえた日と、10日後の2かい)

🐞ワンポイントアドバイス～かんさつ名人になるために～

- ◎「👁️」(見た目),「👐」(手ざわり),「👉」(におい)「❤️」(おもったこと)などをかこう。
はっぱやくきの長さをものさしではかると、せいちょうがよくわかるよ。
- ◎「～みたいだ」「～ようだ」などをつかって、くわしく書こう。
- ◎絵は、むしめがねで見たように、かんさつしたものを大きく、こまかいところまでかこう。
- ◎色はみどりだけかな。いろいろな色をつかって本ものそっくりに色ぬりしてみよう。

※一年生の時にそだてたチューリップのきゅうこんをかえしています。学校では、もうつかいませんが、おうちで楽しんでみてくださいね。

【たいいく】

休校中のかだい

- グーパーうんどう20かい、カエルさかだち5びょう、タオルふりうんどう10かい、すべてできたら音読カードの体かづくりのところに○をつける。

【音がく】

休校中のかだい

- きょうか書を見て、ワークの6ページにかしを書く。
- 「かっこう」「かえるのがっしょう」きょうか書を見て、けんぱんハーモニカをれんしゅうする。

【学かつ】

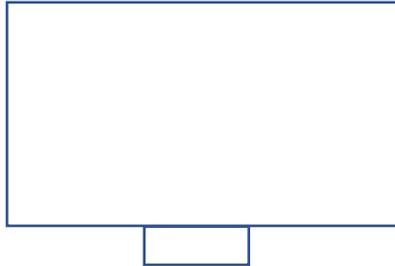
休校中のかだい

- きそく正しい生かつとお手つだいをする。生かつふりかえりカードに書く。

【図こう】

休校中のかだい

- 「ひみつのたまご」のさくひんをかんせいさせる。
- さくひんひょうに「年・くみ・なまえ・さくひんめい・くふうしたところ」をマジックで書く。
さくひんめいは、ひみつのたまごじゃなくてもいいよ！すきなさくひんめいをつけよう。
さくひんひょうは、のりしろにのりをつけ、がよう紙の下のまんなかにはりましょう。



🐛 ワンポイントアドバイス～ひみつのたまご～

- ◎ きょうか書 8, 9ページを見ながら、たまごのはりかたをくふうしよう。がようしから、たまごがはみだすくらい、じゆうにはってみよう。
- ◎ 色は、クーピーやクレヨンをつかっていねいにぬろう。白いままのところや、ぬりのこしはないかな！？
- ◎ ひみつのたまごからとび出てきたものは大きくかこう！どんなすてきなものがとびだすかな！？そうそうして楽しくかこう。

【どうとく】

休校中のかだい

- お話を読んで、プリントをする。
 - きょうか書 14～17ページ「およげないりすさん」
 - きょうか書 18～21ページ「子だぬき ポン」
 - きょうか書 22～25ページ「絵がすき 海がすき」
 - きょうか書 26～29ページ「がんばれ ポポ」

【教育長から チャレンジ1・2】

- 「小学校1. 2. 3年生のみなさんへ」の手紙のうらを見て、できる人はどんどんチャレンジしてみよう。チャレンジしたものは、たんにんの先生に出してください。

【こくご】

① こえに出して読む

学校で学しゅうしている文しょうを、いえでまい日こえに出して読みましょう。こえに出して読むことで、読めないかん字に気がつきます。まい日読んでいるうちにお話のないようもあたまにうかぶようになります。たんぼぼのちえをマスターしたら、ちがうページを読んでもいいです。

② かん字をくりかえし書いておぼえる

かん字の読み書きの力をつけるには、くりかえすことが大せつです。ひととおり学しゅうしておわりではなく、プリントをしたり、きょうか書を読んだりしてくりかえしれんしゅうしましょう。

休校中のかだい

たんぼぼのちえ→まい日音読をする。

- きょうか書をひととおり読む。
- じゅんじょをあらわすことばに赤えんぴつでせんをひく。
(きょうか書 51 ページを見て、「じゅんじょ」について学しゅうする。)
- たんぼぼのちえとそのわけを4つずつ見つけ、それぞれをワークシートに書く。おもったことも書く。(たんぼぼのちえワークシートせつめいようを見ましょう。)

かんさつ名人になろう

- 生かつかでそだてているミニトマトをかんさつし、ワークシートに書く。書き方はこくごきょうか書 55 ページを見ましょう。

同じぶぶんをもつかん字…きょうか書を読んで、ワークシートに書く。

ことばでみちあんない…きょうか書を読んで、ワークシートに書く。

こくごプリント 3まい (ホッチキスどめ)



ワンポイントアドバイス

ホームページにあげている参考URLの中から、役立つと思われるものをピックアップしています。漢字プリントやたのしく学べる教材を載せているので、時間がある人はのぞいてみてください。



教育出版「自宅学習課題」



学習素材館「ちびむすドリル」(新規登録(無料)が必要)



新興出版社啓林館「ドリルの王様」